

12 自然・都市環境関係データ

■概要

大阪の自然は、大阪湾と淀川、大和川水系をはじめ多くの河川が流れる大阪平野、及びこれを取り囲む北摂、金剛生駒、和泉葛城の三山系からなっています。府内には、約5万5千ha(府域の約3割)の森林、総延長約1千kmの河川や約5千か所のため池等の水辺空間、また、市街地やその周辺においても社寺林等の歴史的な緑や農空間があります。

府内の森林や公園、河川等は野生動植物の繁殖地や移動経路となっており、多様な生物の生息・生育が確認されています。しかしながら、府内では都市化の進展等による緑地の減少、河川の水質汚濁などにより、生物の生息・生育環境の減少・悪化が進んでいます。